



血管強化・止血剤
処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

カルバゾクロム スルホン酸ナトリウム静注液

25mg/50mg/100mg「日医工」

カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物注射液

薬価基準収載

標準品: アドナ注(静注用)



カルバゾクロムスルホン酸

ナトリウム静注液25mg

「日医工」

カルバゾクロムスルホン酸
ナトリウム静注液50mg

「日医工」

カルバゾクロムスルホン酸
ナトリウム静注液100mg

「日医工」

効能・効果、用法・用量、使用上の注意の詳細はドラッグインフォメーションをご覧下さい。

日医工株式会社

Carbazochrome Sodium Sulfonate

血管強化・止血剤

カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液25mg「日医工」
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液50mg「日医工」
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液100mg「日医工」

Carbazochrome Sodium Sulfonate

カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物注射液

※使用上の注意の改訂に十分ご留意下さい。(詳細は添付文書をご参照ください。)

規制区分	処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)			承認番号	25mg : 22400AMX00097000 50mg : 22400AMX00098000 100mg : 22400AMX00099000
貯法	室温保存			薬価収載	2012年12月
使用期限	外箱等に表示の使用期限内に使用すること			販売開始	2012年12月
日本標準商品分類番号	873321			製造販売元	日医工株式会社
承認年月	2012年1月				

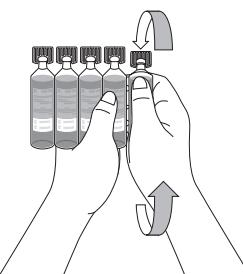
組成・性状	品名	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液25mg「日医工」	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液50mg「日医工」	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液100mg「日医工」	プラスチックアンプル使用方法	
	有効成分	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物				
	含量	1管(5mL)中 25mg	1管(10mL)中 50mg	1管(20mL)中 100mg		
	剤形・色調	橙黄色透明な液				
	pH	5.5~6.5				
	浸透圧比(生理食塩液に対する比)	1.4~1.8				
	添加物	プロピレングリコール チオ硫酸ナトリウム水和物 D-ソルビトール リン酸二水素ナトリウム リン酸水素ナトリウム水和物	125mg 0.5mg 75mg 4.58mg 0.97mg	250mg 1.0mg 150mg 9.15mg 1.94mg	500mg 2.0mg 300mg 18.3mg 3.88mg	
	効能・効果	<ul style="list-style-type: none"> 毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向(例えは紫斑病等) 毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内膜からの出血、眼底出血・腎出血・子宮出血 毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血 				
	用法・用量	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物として、通常成人1日25~100mgを静脈内注射又は点滴静注する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。				
使用上の注意	1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)	(1)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (2)遺伝性果糖不耐症の患者[本剤の添加剤D-ソルビトールが体内で代謝されて生成した果糖が正常に代謝されず、低血糖、肝不全、腎不全等が誘発されるおそれがある。]				
	2. 副作用	本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。 (1)重大な副作用(頻度不明) ショック、アナフィラキシー ショック、アナフィラキシーを起こすことがあるので、観察を十分に行い、異常があらわれた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。 (2)その他の副作用 副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。				
取扱い上の注意	過敏症	発疹				
	3. 高齢者への投与	一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。				
包装	4. 臨床検査結果に及ぼす影響	本剤の代謝物により、尿ウロビリノーゲン試験が陽性になることがある。また、だいだい黄色がかった着尿があらわれることがある。				
	(1)長期間にわたって高温にさらされると褐色に変化することがある。変色した製品は使用しないこと。 (2)安定性試験	長期保存試験(25°C、相対湿度60%、2年間)の結果より、カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液25mg「日医工」、カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液50mg「日医工」及びカルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液100mg「日医工」は通常の市場流通において2年間安定であることが確認された。				
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液25mg「日医工」 25mg/5mL×50管(プラスチックアンプル)	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液50mg「日医工」 50mg/10mL×50管(プラスチックアンプル)	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液100mg「日医工」 100mg/20mL×50管(プラスチックアンプル)				

DRUG INFORMATION
ドクターズインフォメーション

2019年3月改訂(第3版)添付文書に基づいて作成

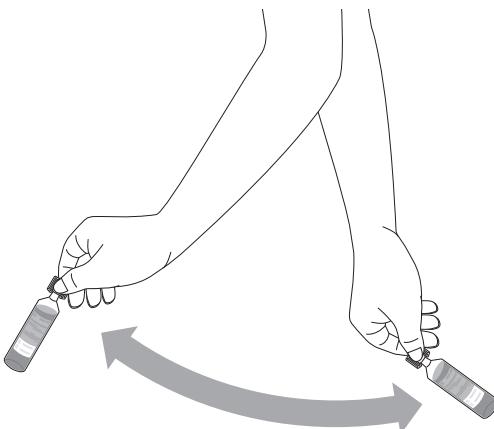
操作①

アンプルの胴体部を持ち、接合部分をねじって切り離す。
(頭部を持って切り離すと開封口が切れ、液もれする可能性があります。)



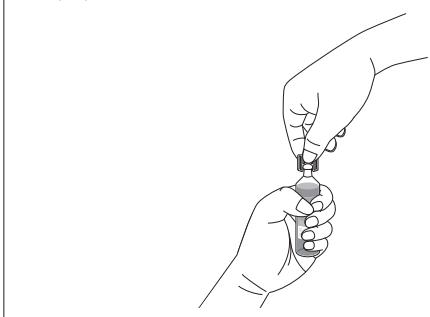
操作②

アンプルの頭部を持ち、遠心力を使って図の様に大きく振り、開口部付近の液だまりの液を胴体部に落とす。



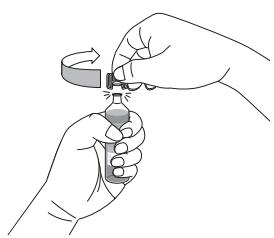
操作③

開口部付近に液だまりがないことを確認し、胴体部を片手で軽く包むように持ち、もう一方の手で頭部の平らな部分をつまむ。
(胴体部を強く握ると、開栓時に液が飛び出す可能性があります。)



操作④

胴体部分に力を掛けないようにゆっくりと頭部を回し、切り離す。
(液が服に付くと落ちにくいので、開栓時にはご注意下さい。)



操作⑤

注射筒をセットし、直接吸引することもできます。
吸引しにくい場合は、容器を押して下さい。

